



販売士・かながわ

新たな飛躍を！ 第23回総会を開催

神奈川販売士協会では、さる5月24日（日）午後3時半より、男女共同参画センター横浜（フォーラム）において、第23回総会を開催しました。出席14名、委任状19通、合計33名で、会員総数43名の過半数を超え、総会は成立しました。



冒頭会長挨拶の中で、2024年には、設立20周年を迎え、記念イベントを開催し、「20年の歩み」の冊子をまとめることが出来たこと、また2024年度から開始した、3級、2級および1級の「リテールマーケティング(販売士)検定試験対策テキスト&問題集」を刊行したことを伝えました。

昨今、販売士検定試験受験者数および合格者数は、減少傾向が続いていましたが、昨年2025年度は、1級および2級において、初めて増加に転じています。この傾向に、神奈川販売士協会のテキスト&問題集の出版が貢献できているとすれば、嬉しく思います。

また協会として、「新たな飛躍を！」をテーマに掲げ、活動していく方針を説明しました。

続いて、来賓としてお越しいただいた、日本

販売士協会事務局長の渡邊泰一氏より、挨拶をいただきました。

「日本商工会議所時代、2014年から2016年には、事業部に所属していたので、『販売士』については、知っていた、今回日本販売士協会に異動してきて、新しいことが増えている、と感じている。新たな試みも始まっており、継続するつもりである。今年は、日本販売士協会の50周年にあたり、イベントも予定しており、支援を期待している。」との話がありました。



日本販売士協会 渡邊さん

総会の議事では、私から2025年度事業報告(案)、佐藤理事より収支決算(案)および斎藤監事より、会計監査の報告をいただき、承認されました。

また、私から2026年度事業計画(案)、佐藤理事より収支予算(案)、および私から2026・2027年度役員(案)について説明し、承認されました。

役員(案)では、谷口顧問の退任、大久保副会長の退任および顧問就任、上田理事および佐藤理事の副会長昇任、和田理事の事務局長就任、

山森さんおよび三浦さんの理事就任が承認されました。



最後に、このたび事務局長に就任された和田理事宅を事務局とするために、事務所の表記に関する会則の変更が承認されました。

なお、今後の新体制は、次の通り。

(敬称略)

会 長	菅 原 潤 一
副会長	上 田 和 成
副会長	佐 藤 浩 史
理 事	和 田 崇 (事務局長)
理 事	樋 代 佳 一
理 事	山 森 直 樹
理 事	三 浦 弘 嗣
顧 問	柳 瀬 敦

(一社) 神奈川県商工会議所連合会 専務理事

顧 問	大久保 浩 孝
監 事	齋 藤 彰

顧問就任の挨拶

このたび、今回の総会をもちまして副会長を退任し、顧問に就任いたしました。これからの協会を担うのは次世代、とりわけ若い世代の力にほかなりません。本協会が30周年、そしてその先へと持続的な歩みを進めていくためには、新たな風による組織の活性化が不可欠です。

「いつか、想像できないような人が、想像できないようなことをする日がやってくる。」私は、そんなまだ見ぬ未来の可能性に、大いなる期待と希望を抱いています。

今後は、菅原会長を陰で支えて、協会の発展に尽力させていただきますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

(顧問 大久保 浩孝)

総会終了後、副会長を退任された大久保顧問の挨拶、上田副会長および佐藤副会長の挨拶、和田理事の事務局長就任挨拶、山森理事および三浦理事の新任挨拶が行われました。



写真左から、三浦理事、和田理事、上田副会長、佐藤副会長、山森理事

最後に総会出席者全員で記念撮影を行い、閉会となりました。



(会長 菅原 潤一)

日本販売士協会 渡邊専務理事のご挨拶

一般社団法人日本販売士協会

専務理事 渡邊 泰一



2026年度の通常総会にて専務理事を拝命しました。

昨今、AI（人工知能）が急速に進歩しており、商工会議所検定も不要になるとの声もあります。小売・販売業務でも積極的にAI等を活用する必要がある一方、他の業務に比べればシンギュラリティが起こりにくい分野ではないでしょうか。

神奈川県では2027年に国際園芸博覧会が開催されますが、これまでの愛知や関西万博で、先進技術を駆使して演出したパビリオンよりも、broken Englishのコンパニオンの力で多く集客しているところをたくさん観ました。知識習得に加え、そういう“人”の魅力を引き出すお手伝いもできれば幸いです。

当協会では、①販売士の広報活動、②各地協会の活性化、③登録講師の活躍推進の3本柱で事業に取り組めます。

広報活動ではWEBとSNSの連携、音声・動画の活用などメディアミックス化を推進します。WEBでは官公庁やシンクタンク等の客観情報を中心に発信し、これに加えてX（旧ツイッター）では研究員のコラムなども紹介するなど、販売士の皆様のキュレータとなるべく努めてまいります。

本年10月29日で日本販売士協会は設立50周年を迎えることから、27年10月までの約1年間にわたり記念事業を行う予定です。記念式典等だけでなく今後の販売士制度・協会運営につながるものにしたいと考えておりますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

顧問退任の挨拶



2004年5月に神奈川販売士協会が設立し、会長として務めさせていただきました。その後も順調に活動してきました。設立記念講演会では、崎陽軒の野並会長、横浜商工会議所 高梨会頭、翌年には京急百貨店 神田社長、さらに2013年には小田原箱根商工会議所 鈴木副会頭（鈴廣副社長）にご講演をいただき、思い出深いものがあります。

販売士の育成面では、故佐藤善行氏による湘北短期大学への講師派遣が現在も続いております。また、関東学院大学へも講師を派遣しております。

2016年には菅原氏に会長をお願いし、顧問となりました。菅原会長をはじめ、役員の皆様方の活動で、協会も充実しており安心しております。これからも協会の益々のご活躍をお願いします。

長い間お世話になりました。

（前顧問 谷口雅春）

2026 年度役員の抱負



副会長 上田 和成

このたび、神奈川販売士協会の副会長を拝命いたしました上田和成です。歴史と伝統ある協会において、このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

我々を取り巻く社会環境は日々変化しておりますが、そのような時代だからこそ、販売士として培った知恵が、ますます重要になると感じています。微力ではございますが、会員の皆様のお役に立てるよう、誠心誠意努めてまいります。

神奈川販売士協会は菅原会長の人柄もあり明るく楽しい協会だと思いますので、肩に力を入れすぎず、笑顔やユーモアも交えながら、親しみやすい協会運営に貢献してまいりたいと思っております。また、会員同士が気軽に交流し学び合える場をつくり、皆様とともに、協会をさらに活気あるものへ育てていければと思います。販売士として私自身も学び続けながら、若い世代にも販売士の魅力を伝えてまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



副会長 佐藤 浩史

このたび副会長を拝命いたしました佐藤浩史でございます。

本会に入会してから 12 年、そのうち理事として活動に携わらせていただいてから 10 数年が経ちました。この長い年月の中で、会員の皆様や歴代役員の方々から温かいご指導・ご支援を賜りましたことに、改めて心より感謝申し上げます。

副会長という重責を担うにあたり、身の引き締まる思いでございます。これまでの経験を糧に、会長を全力でお支えしながら、本会のさらなる発展と会員相互の連携強化に誠心誠意取り組んでまいります。至らぬ点も多々あるかと存じますが、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



理事（事務局長） 和田 崇

会員の皆様、こんにちは。この度、6 月より事務局長を拝命いたしました和田崇でございます。これまでは理事として、皆様と協会、そして協会と企業や外部団体とを繋ぐホームページの作成・修正を担当し、情報発信の面から会の活動を支えてまいりました。これからは事務局長という大任を預かり、身の引き締まる思いでございます。

今後は、これまでの経験を活かしながら、会員の皆様の日々の活動がより円滑で実りあるものとなるよう、事務局の統括および効率的な組織運営に全力を尽くしてまいります。また、外部企業・団体の皆様に対するプレゼンスが向上するよう尽力してまいります。

皆様の声に真摯に耳を傾け、信頼される確実な事務局体制を築いていく所存です。

神奈川販売士協会の更なる発展と、会員の皆様のビジネスや活動の一助となれるよう、誠心誠意、職務に邁進してまいります。引き続きご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新任理事挨拶



理事 山森 直樹

この度、理事（研修担当）に就任いたしました、山森直樹と申します。
私は長年、製造業の研究所でキャリアを積んでまいりました。技術士の資格を持ついわゆるエンジニアであり、中小企業診断士としても様々な業種の支援経験がございます。しかし、実は皆様のような小売業や卸売業での実務経験はございません。

また、大変お恥ずかしい話ですが、自身の退職や法人設立といった環境の変化に加え、近年の当協会の活動停滞を感じていたこともあり、ちょうど退会を考えていた矢先に、会長より打診をいただいた次第です。しかし、不満を並べてただ傍観し離れるのではなく、自ら活動を活性化させる側に回することで貢献できることがあると思い直し、この大役をお引き受けいたしました。当協会が今後さらに発展し、地域社会や会員の皆様へ還元していくためには、資格取得のための講習会や実践的なセミナーの開催、さらには企業への積極的な講師派遣など、目に見える形での力強い活動が不可欠であると確信しております。小売・卸売業の出身ではないからこそ持てる「異業種からの客観的な視点」を活かし、研修担当として、皆様にとって真に有益な学びの場や活動の機会を創出していく所存です。

かつての私のように足が遠のきかけていた方々にも「今の販売士協会は活気があって面白い」と思っただけのように全力を尽くしてまいります。温かいご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



理事 三浦 弘嗣

このたび、神奈川販売士協会の企画担当理事を拝命いたしました三浦弘嗣と申します。理事という役目をお預かりし、身の引き締まる思いであります。

近年、流通・販売を取り巻く環境は大きく変化しております。デジタル技術の進展や消費者ニーズの多様化などにより、販売士に求められる知識や役割もますます広がっています。そのような中、企画担当理事として、会員の皆様に

「参加してよかった」「学びや気づきが得られた」「人とのつながりが深まった」と感じていただけるような事業や企画について、諸先輩方や会員の皆様のご意見を伺いながら取り組んでまいりたいと考えております。

また、会員相互の交流と自己研鑽の機会の充実に少しでも貢献できるよう努めるとともに、神奈川販売士協会の魅力と存在価値を高めていけるよう微力ながら尽力してまいります。協会活動は、会員の皆様のご理解とご協力があってこそ発展していくものと考えております。ぜひ忌憚のないご意見やご提案をお寄せいただければ幸いです。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

「日本販売士協会 2026 年度通常総会・講演会」参加の報告

6 月 12 日（金）、日本販売士協会 2026 年度通常総会および講演会が、東京都港区の「NEC 芝俱樂部」で開催され、佐藤副会長と参加してきました。

議事としては、2025 年度事業活動報告、2025 年度収支計算書および財務諸表の承認について、2026 年度事業活動計画について、2026 年度収支予算について、2025・2026 年度理事の補欠選挙について、討議され、承認されました。

第 20 回販売士制度表彰式の後、講演会が開催されました。講演会では、「地方小売商店の未来を拓く―組織改革から“咲くや姫プロジェクト”まで」と題して、株式会社 NiceHiroasaki 代表取締役の浜田理美氏より、講演をいただきました。浜田氏は、2025 年度登録講師論文優秀作を受賞されています。

「地方食料品市場の再生資金は、オムニチャネルマーケティングから」と提言され、機能不

全に陥った「弘前食料品市場協同組合」を、「株式会社」へ変貌を遂げることで、「重い鎧を脱ぎ捨てる」という組織改革を決断されたという、ユニークな取り組みが紹介されました。地域商業活性化への提言をされており、興味深い内容でした。



なお、この優秀論文は、日本販売士協会の「販売士 2026 年 6 月号」（P. 44～50）に掲載されています。（会長 菅原 潤一）

リテールマーケティング(販売士)検定試験の科目体系変更について

2027 年度以降、リテールマーケティング(販売士)検定試験の科目体系が変わります。

リテールマーケティング(販売士)検定は、日本商工会議所によると、2025 年度総受験者数は、15,987 人(前年比 101.8%)であり、前年並みに推移しています。内訳を級別にみると、3 級は 8,333 人(同 95.2%)と減少したものの、2 級は 6,279 人(同 107.2%)、1 級は 1,375 人(同 125.9%)と増加に転じている状況です。

日本商工会議所では、受験者数の減少と小売・流通業を取り巻く情勢変化に対応するとともに、試験制度に関する指摘（科目数が多く負担感がある、試験範囲が広く授業内での学習が困難など）を受けて、販売士制度を維持・発展させ、小売・流通業界をはじめとする産業人材

の育成に資するため、試験科目の整理・見直しを実施することとなりました。

変更のスケジュール

新ハンドブックの内容に則った試験は、ハンドブック発刊後、周知・学習期間を設けたうえ、2027年度から 3 級→2 級→1 級の順で実施。

級	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
3 級	販売士ハンドブック改訂版発刊 (2027年2月予定)	新体系試験実施 (2027年7月～)		
2 級		販売士ハンドブック改訂版発刊 (2028年2月予定)	新体系試験実施 (2028年7月～)	
1 級			販売士ハンドブック改訂版発刊 (2029年2月予定)	新体系試験実施 (2029年7月～)

[リテールマーケティング\(販売士\)検定試験の科目体系の変更等について](#) | [商工会議所の検定試験](#)

(顧問 大久保浩孝)

それぞれの最前線

—会員のみなさんからの近況報告

会報では、会員のみなさんの活動を紹介しています。本号では、販売士の育成に向けて日本販売士協会寄附講座に講師として活躍されている齋藤さんに寄稿いただきました。

日本販売士協会寄付講座に出講中



日本販売士協会では、実務経験豊かな登録講師によるビジネスの現場で役立つ理論と実践を解説する寄付講座を実施しています。大学生に流通・小売業の実務と販売士資格の繋がりを理解してもらうことを目的としています。

神奈川販売士協会の会員から 2026 年度は日本大学 5 名、高千穂大学 5 名、千葉商科大学 3 名の延べ 13 名が登壇予定です。

私はショッピングセンター（以下「SC」）の実務者としてSCの特性に関する講義を担当していますが、最新の3級ハンドブックでSCに関する記載は5頁しかなく、用語の解説だけに終わっている感があり、1級や過去のハンドブックとペーパー試験時代の過去問を参考に、SCの特性を体系化した資料を作成しています。ハンドブックの内容は過去のものであり、最近のSCトレンド情報を提供するため、SC白書、

織研新聞、日経MJなどの業界紙・誌の統計調査データーを活用しています。

SCを理解するためには、理論だけでなくたくさんのSCを視察することが重要です。

最近のハンドブックにはストアコンパリゾン（競合店調査）について記載がありませんが、平成29年10月1日発行の1級更新テキストを参考に競合店調査の調査項目例と競合店調査の手順について図表で解説するとともにハウツーを紹介しています。

講義の準備で心掛けていることは、大学生にSCのファンになってもらうため、大学の所在地や通学路線の繁華街にあるSCをなるべく多くとりあげ興味をそそります。SCを構成するテナントの業態特性を理解してもらうため、店舗形態別小売業の特性と変遷について具体的な事例を挙げ、関心を抱くよう努めています。

授業が終わり、担当教官から送付される大学生からの感想は、今回の講義を客観的な振り返りができ、次回の講義をブラッシュアップできるので楽しみにしています。

大学生と直に触れ合う機会を頂き、生涯青春を謳歌しています。

（監事 齋藤 彰）

総会後の懇親会

去る5月24日神奈川販売士協会の定期総会が滞りなく執り行われました。総会終了後には、会員相互の親睦を深めるべく、「炭べえ 戸塚店」にて懇親会を開催いたしました。

当日は、新旧の会員の皆様にご出席いただき、総勢13名にのぼる賑やかな会となりました。落ち着いた雰囲気の中、こだわりの美味しいお料理とお酒を囲みながら、終始和やかなムードで会話が弾みました。懇親会の中盤では、今後の販売士協会の展望や、各自のビジネスにおける情報交換が活発に行われ、業種の垣根を越えた大変有意義な交流の場となりました。新しいつながりや協働の可能性も生まれ、これからの協会の発展につながる貴重な時間となったことを実感しております。ご多忙中にもかかわらずご出席いただいた皆様、心より感謝申し上げます。

(会員 鹿又 和弘)



投稿の募集

神奈川販売士協会では、会員の皆様からの投稿を募集しています。

- ・テーマ：小売・流通業、販売士に関することなど自由
- ・文字数：500～2,000字程度（テキスト形式）
- ・写真：1～3枚程度（jpeg、png等の画像ファイル）

提出先 info@kanagawa-hanbaishi.com

編集後記

無事に「第23回 神奈川販売士総会」を終え、ホッと一安心すると同時に、いよいよ新年度が本格的に始動するという身の引き締まる思いで本号を編集いたしました。

今回の大きなトピックは、なんといっても「新しい役員陣」による新体制の発足です。総会の場でも、新役員の皆様の「この会をさらに盛り上げたい！」という熱い想いや新鮮なアイデアが随所に感じられ、これからの活動への期待に胸が膨らむ素晴らしいスタートとなりました。新しい体制のもと、会員の皆様が横の繋がりをさらに深め、共に成長していけるよう、本誌も魅力的な情報発信を続けてまいります。新しい一歩を踏み出した当会を、どうぞよろしくお願いいたします。

(会員 鹿又 和弘)

協会事務局 〒231-0845

神奈川県横浜市中区立野 51 番地 ハイライフ山手 202 号室
(和田崇方) T E L 090-3906-3435

E-mail: info@kanagawa-hanbaishi.com

ホームページ: <https://www.kanagawa-hanbaishi.com/>



@KARSS_INSTA